



筑紫地区治安報告会を開催

2月19日、春日警察署で、筑紫地区各自治体の首長と地元選出県議に対し令和元年中の治安報告会を開催しました。

警察署長から、犯罪や交通事故等の発生状況を説明するとともに、県警三大重点目標である「暴力団の壊滅」「飲酒運転の撲滅」「性犯罪の根絶」についての取り組みを説明しました。

また、令和元年中の筑紫地区の刑法犯認知件数は2,496件で、昨年中と比べると95件増加しています。今後も筑紫地区が安全で安心して暮らせる街となるように、官民一体となった取り組みを続けていきます。



大野城市

大野城市安全安心まちづくりふれあい教室



1月23日、大野城市大野南小学校で「大野城市安全安心まちづくりふれあい教室」を開催しました。110番教室では「知らない人から声をかけられたときの対処方法」「110番通報の仕組み」等について警察官による寸劇を交えて学びました。

また、春日警察署の交通課員と少年課スクールサポーターによる講話では、交通事故防止、非行防止について学びました。

最後は、県警音楽隊とカラーガードによる演奏演技が行われ、児童たちが曲に合わせて一緒に歌い、躍る姿は微笑ましいものでした。



春日市

交通事故抑止等キャンペーンを実施

2月23日と24日、春日市内の商業施設において交通事故抑止キャンペーンを実施しました。キャンペーンでは、模擬横断歩行、飲酒運転撲滅教育用VR体験、模擬110番通報訓練、ミニ白バイ・ミニパトカーの展示、迷惑電話防止機能付電話器「まっ太フォン」デモ機の展示の他、広報啓発チラシ等の配布を行いました。

今後も、交通事故抑止のため、広報啓発活動を継続していきます。



那珂川市

第2回那珂川市安全安心まちづくり推進大会の開催

1月26日、那珂川市のミリカローデン文化ホールで那珂川市安全安心まちづくり推進大会が開催されました。

同大会は、「ずーとすみたい市」になるよう市民と関係団体が一致団結して、高齢者事故の根絶、二セ電話詐欺の撲滅、子どもと女性を犯罪から守る活動の推進などの達成のため、市民の総意を広く内外に示すことを目的として行われました。

オープニングでの創作和太鼓「のぼせもん」による演奏の後、第1部では、主催者及び来賓挨拶、大会宣言が行われました。

第2部では、「交通事故防止と交通事故発生状況について」と題して春日警察署交通第一課長による講演が行われ、第3部では那珂川吹奏楽団によるコンサートが行われるなど、大いに盛り上がりました。



筑紫野市

見守りカメラで安心安全な街へ

2月27日、筑紫野市内の公園や市の関連施設など9箇所に、市の街頭見守りカメラが増設されました。見守りカメラは、子供や女性が多く利用する通学路や生活道路の要所に設置され、犯罪捜査への活用だけでなく、犯罪発生を抑える高い防犯効果が期待できます。

今後も引き続き、住民一人一人が高い防犯意識を持ち、犯罪が起きにくい『誰もが安心して暮らせる街』をつくりましょう。



見守りカメラ▶

太宰府市

大学等に対する広報啓発を実施

これから入学シーズンを迎えるにあたり、筑紫野警察署では、3月9日に太宰府市内の大学・短期大学等に対して、自転車の安全利用と盗難防止、飲酒運転撲滅、性犯罪被害防止などのポスターやチラシを配付し、学生等に対する自転車利用のマナーアップや自主防犯行動に関する広報啓発を依頼しました。

大学側からも「新型コロナウイルスの影響で中止になる行事もありますが、学生に対する教養などに活用します」と快諾をいただきました。



ポスターやチラシを配付▶





令和元年度福岡地域受援対応訓練

2月6日糸島市消防本部において、大規模な風水害が発生したと想定し、福岡都市圏消防本部による受援の訓練に、筑紫野太宰府消防本部、春日大野城那珂川消防本部他4消防本部が参加。訓練は未明に発生した大雨により建物が床上浸水しベランダで助けを求めている、車両が流されている等の図上訓練を実施、訓練後の総括において今後も訓練を重ね住民の安全を守っていく事を決定しました。



福岡県警察からのお知らせ

自転車保険入ってますか？

全国的に自転車利用者が加害者となる高額賠償事例が発生していることなど、最近の自転車を取り巻く状況の変化に対応するため、自転車条例が改正されました。

主なポイント

自転車保険の加入義務 (令和2年10月1日施行)

○全国的な自転車事故での高額賠償事例の発生

賠償額
約**9,521万**円

高額賠償の事例

小学生が夜間、歩行中の女性と正面衝突。女性は頭がい骨骨折などで意識不明の重体となった。

保険加入義務化

対象者

自転車を利用する人 (子どもが利用する場合はその保護者)

従業員に自転車を利用させる事業者

自転車貸付業者 (県への届出義務があります)

※事業者・学校は、通勤・通学に自転車を利用する人の保険加入を確認しましょう。

その他の改正ポイント

事故の際の負傷者の救護・警察への報告義務

○自転車事故が起きたときには、負傷者を救護し、警察に報告しなければなりません。

自転車は**車両**です。交通ルールとマナーを守り、自転車を安全に利用しましょう。

自転車の安全利用の促進

○夜間のライト点灯



○ブレーキを備えていない自転車の運転禁止



○飲酒運転の禁止



幼児・児童・高齢者のヘルメットの着用

保護者・ご家族の皆さん、児童・高齢者の方へ、ヘルメットの着用を呼びかけましょう。



これらの「ながら運転」は禁止行為です

傘をさしながら



大音量で音楽等を聴きながら



スマホや携帯を操作しながら



自転車の点検及び整備

反射器材の装着、タイヤの空気圧やブレーキの効きなどの自己点検をしましょう。



犯罪・人身交通事故・火災の発生状況

令和2年3月末の統計値(暫定値)です

刑法犯発生状況

五市合計 **531件**
(前年比 **+1件**)

筑紫地区全体では、前年に比べわずかに増加しています。特に、侵入盗と車上ねらいが増加しています。自宅や車内に現金や貴重品を置かないようにして、短時間の外出でも必ず鍵をかけるようにしましょう。

人身事故発生状況

五市合計 **556件**
(前年比 **-7.3%**)

筑紫地区全体では、前年に比べ交通事故発生件数は減少していますが、交通死亡事故発生件数が3件(前年比+2件)と増加しており、また高齢者関連事故発生件数が、全交通事故の約30%を占めるなど厳しい交通情勢となっています。一人ひとりが交通ルールをしっかりと守り、交通事故の加害者、被害者にならないように注意しましょう。

火災発生状況

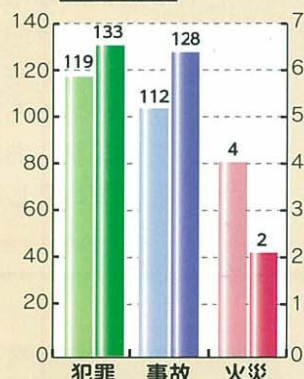
五市合計 **14件**
(前年比 **-44.0%**)

筑紫地区全体では、前年に比べ大きく減少しています。まだまだ暖房器具を使用している地域もあるかと思いますが、火の取り扱いには十分注意しましょう。住宅用火災報知器を設置し火災の早期発見に努めましょう。

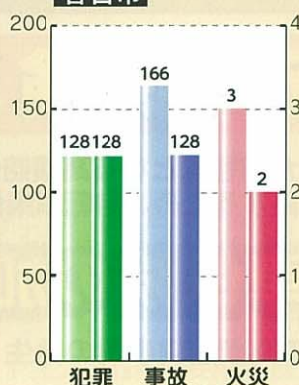
地区別発生件数 昨年比較



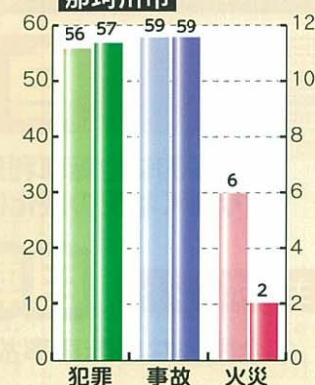
大野城市



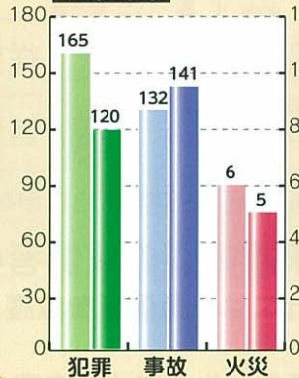
春日市



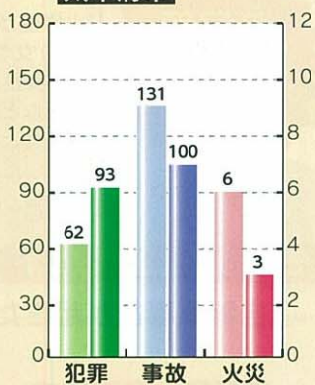
那珂川市



筑紫野市



太宰府市



事務局からのお知らせ

2020年度 全国統一防火標語

「その火事を防ぐあなたに 金メダル」

ストップ! ニセ電話詐欺!

電話で「お金」はすべて詐欺!
すぐに相談!・110番

暴力団関連 情報募集

福岡県警察では「暴力団の壊滅」を三大重点目標の一つとしており、随時暴力団関連情報を募集しています。
あなたの身の回りで暴力団関係者が出入りしていると疑われる場所や、暴力団関係者が関わっている疑いのある取り引きなど、思い当たる事がある方は迷わず最寄りの警察署、または110番へ通報してください。

お問い合わせ 筑紫地区安全安心まちづくり推進協議会事務局 (春日警察署) 580-0110 内線(263)
(筑紫野警察署) 929-0110 内線(620)